

ポリオプラス小委員会

委員長 豊澤たつみ

本日は最初にうれしいニュースをお知らせいたします。

「全世界のロータリークラブが 2億ドルの募金チャレンジの目標を達成しました」というニュースが発表されました。

本日のロータリー財団セミナーで、このことをお知らせできることはほんとうに幸せなことです。

2億ドルチャレンジは

2009年1月21日の国際協議会でビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団が前回の1億ドルの寄付にプラスして、2億5,500万ドルの追加寄付を発表し、合計3億5,500万ドルの寄付をいただきました。これに対して、ロータリー財団は2012年6月30日までに2億ドルを集めることに同意いたしました。ロータリーの「2億ドルのチャレンジ」が、2012年1月17日現在、募金総額が2億260万ドルとなり、目標額の2億ドルをついに達成したのです。

ロータリー財団の管理委員を務めるジョン F ジャーム氏は、サンディエゴで開催された国際協議会で次のように述べられました。「私たちは、今回の達成を祝うべきですが、これで募金やポリオへの認識向上運動を止めるわけではありません。全世界からポリオが根絶されるまで、この活動を止めることはできません」そして、目標達成のニュースに続き、ゲイツ財団の最高責任者が、新たな追加補助金5千万ドルをロータリーに授与することを国際協議会で発表されました。

ところで、2640地区のポリオプラス寄付目標額は、2012年6月30日までに432,000ドルを集めることでしたが、前年度（米田ガバナー年度）の地区協議会 財団部門において、「ポリオプラスは目標額を達成しました。各クラブには終了したという証書が届いています」とのバスターガバナーの報告がありました。

しかし、実際には、今年度の地区協議会でお知らせしたとおり、2640地区のポリオプラスのチャレンジは100%に届いておりませんでした。

ここに発表された2億ドルチャレンジ達成は、世界中のロータリアンが協力して出来上がったことで、当地区の目標金額は達成されておりませんでした。

今年度に入り、皆様からポリオプラスにご協力していただいた事により、2億ドル達成と同じ月である、1月中に目標額432,000ドルを超えることが確定いたしました。

1月26日現在で432,611,42ドルになりました。ありがとうございます。

ポリオワクチンは、投与することで子供たちを小児麻痺から救うことができる唯一の方法で、今後も全世界からポリオウイルスの撲滅が証明されるまで、ロータリーのポリオ撲滅運動が、国際ロータリーの最優先事項として続けられます。

年次寄付、恒久基金と同様にポリオ基金に寄付をしていただいても、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー・大口寄付者の対象になりますので、是非これからもご協力をよろしくお願いいたします。